

エレミアちゃんへ

師匠…？

やつほー☆元気してた？
200年ぶりかな？
突然だけど…

月利長斥沖
利匠斥匠力匠

エレミア
錬金店

匠

孤児拾っちゃった♡

??それが…
なぜ…ここに…

エレミアちゃんも
いい経験だと思っし

この子が独り立ちするまで
いいから着っしおんね

は…

？

は？

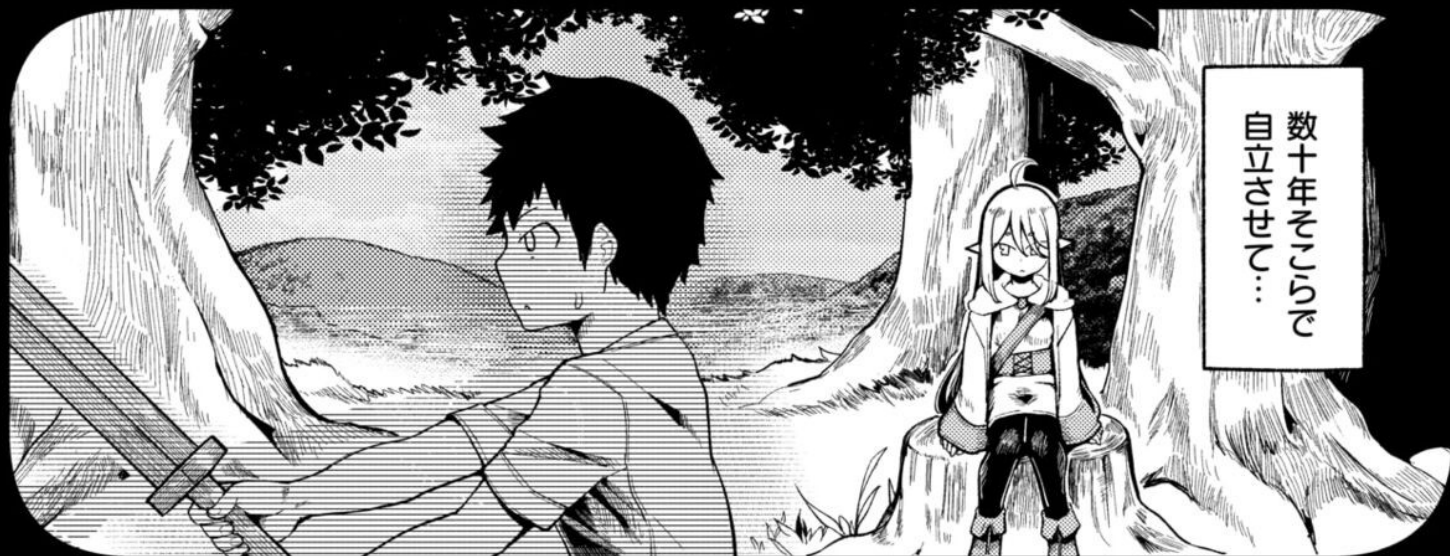
愛しの師匠よ♡



人間なんてたかだか
数十年で死ぬのに...

今更学ぶこと
なんてないだろ





数十年そこらで自立させて…

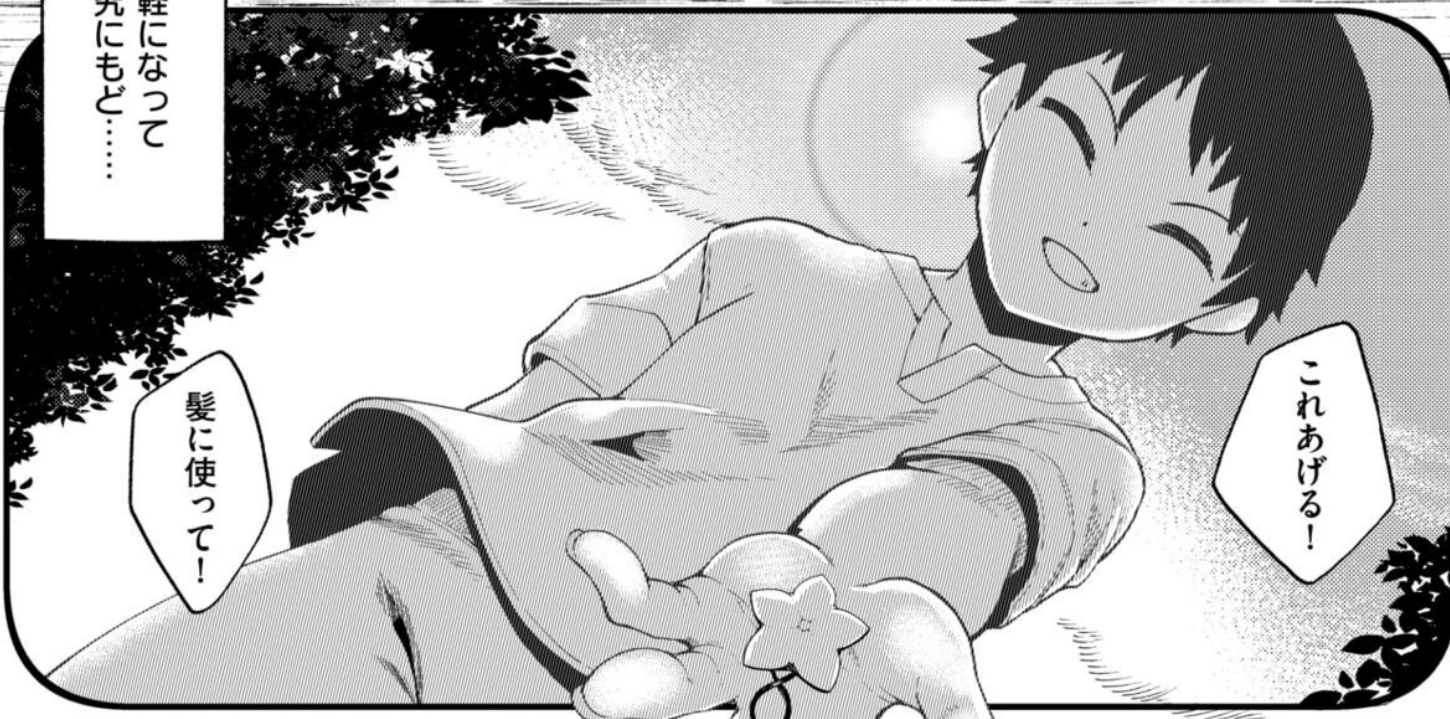


んケガでもしたか？

エレミアさん！



髪伸びてきてそろそろ邪魔だな…あとでナイフ研ぐか…



身軽になって研究にもど…

髪に使って！

これあげる！





私1人で
なんとかなるよ
お友達とお外で
遊んできなさい

俺もうそんな
歳じゃないよお...



どうした?
帰ってくるの
早いじゃないか

エレミアさんの仕事
手伝おうと思って



道具屋の子に
いただきました

いつも
ありがとうね



失礼ですよ

あああ
乳がでかい...



?

ああこれですか?

おや...
どうしたんだ
そのバンダ
ル
カワイイかな



ほお...ふうん...

お前もなかなか
隅におけないねえ

そそんなじゃないって



人間同士だしお似合いだよ

歳も多分近いし…



やっぱ
なんでもない…

?

エレミアさんが…

その…

お…俺は…



人間の成長は
早く感じるな

ついこの前まで
赤ちゃんだったのに





あああく…

しまった…
シーツを
干していたんだが…

あく…夜までに
乾きそうですかね

まあ今日はベッドを
借りるかもしれないな



ああ…はい
それは仕方な…?

え!!

エレミアさんと
一緒にベッドで寝る?!
そっそれはダメです!!

なにかあるのか?

前もよく一緒に
寝たじゃないか

それは…
子供の時で…

じゃあ子供だし
問題ないな

うぐ…ッ



とは言ったものの…

しまったな…寝巻きも
パンツも干していたな…
着るものが何もない…

ホカ
ホカ
ホカ

ホカ
ホカ

うう…
かくなる上は…

ちゅ…

師匠…これは？

エレミアちゃんに
お土産だよ

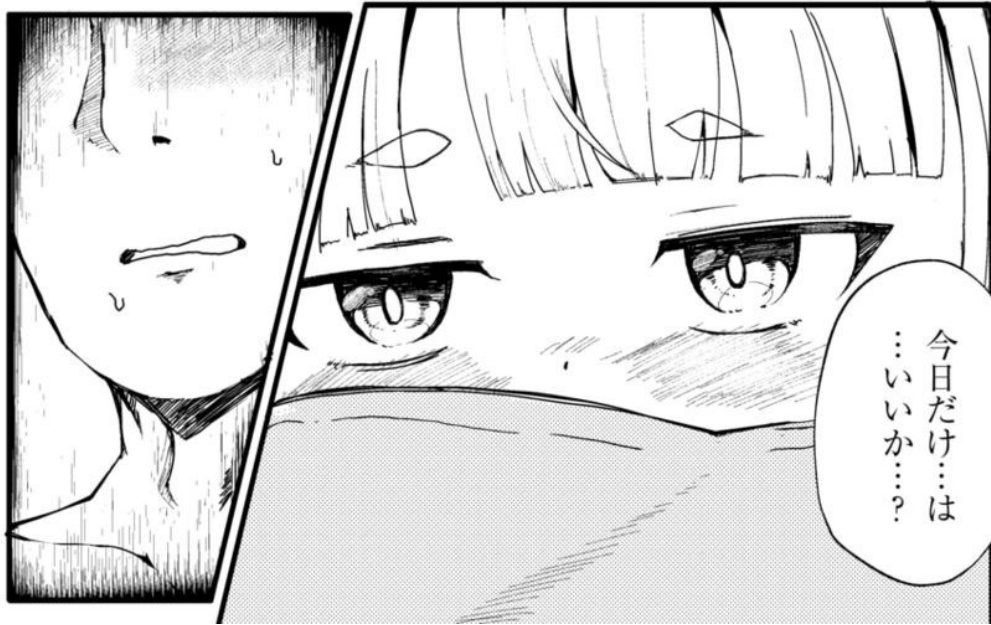
エレミアちゃんもそんごう
必要かなくって思ってる♡

は…入るぞ…

…？
はあ…

どうぞ…！

XXXX





…こんなに
背中大きかったのか…

そ…
そうか…

…
いえ…

なあ…
もう寝たのか？

…



それで…
どうなんだ？

心臓の音がする…

道具屋の娘とは…

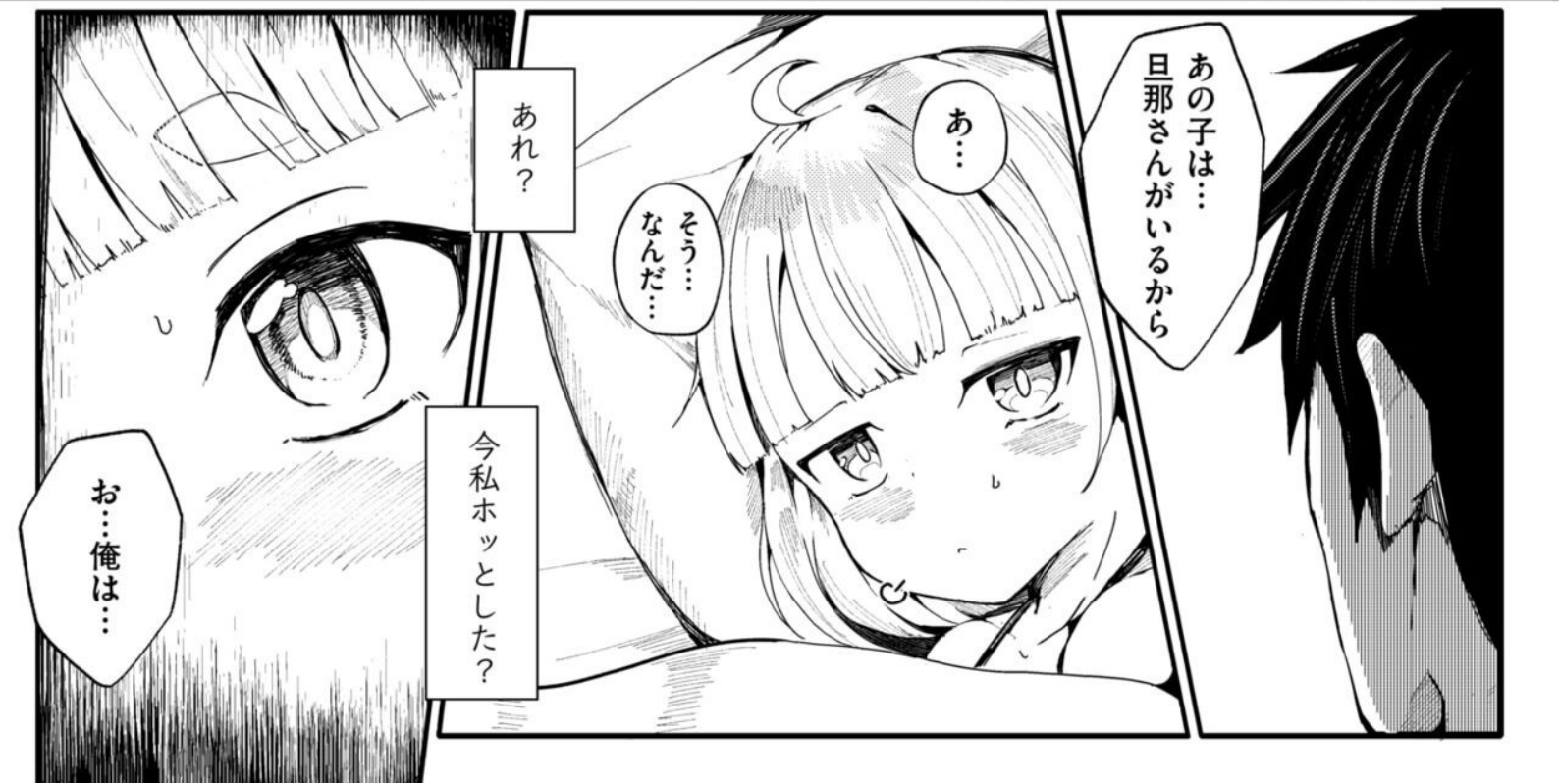
この子のかな…

私のかな…

ドキ

ドキ

ドキ



あの子は…
旦那さんがいるから

あ…

そう…
なんだ…

あれ？

今私ホツとした？

お…俺は…





ごめんなさい
エレミアさん

あ

俺は…
本気です

ぴり



なっなにをするんだ
いきなり…

今日のエレミアさん
可愛すぎて…

それに好きな人が
こんな服で居たら…

う…



俺は真剣なんですよ!!

エレミアさんが
好きなんです!!

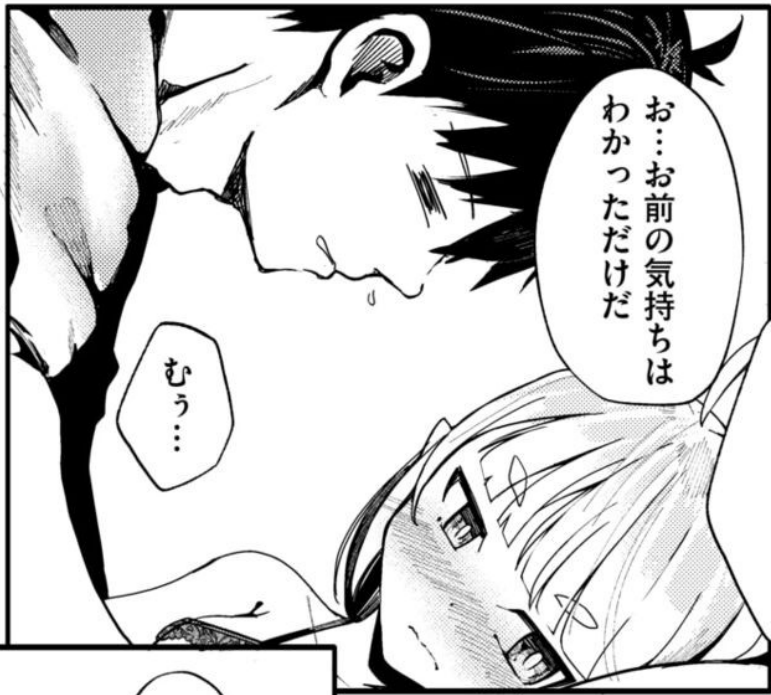
うう…

ダメでも絶対に
諦めませんから!!

いや…ダメとか
そういう…

そこは諦めろよ…







そこはまだっ

ちよっとッ

あッ

ハァッ
……
ハァッ



心の準備が~~~~

あ……ッ
あ……ッ
あ……ッ

うぐ……

お…おお…

この格好は結構
恥ずかしいな

触ります…よっ

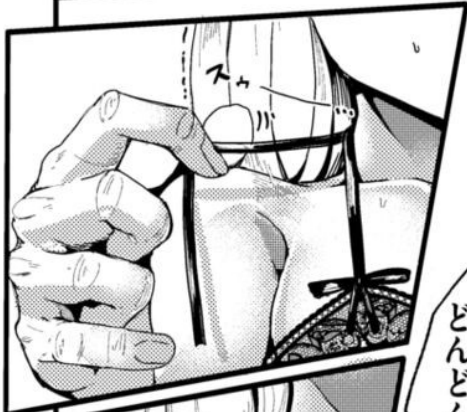
んむっ
んむっ
んむっ

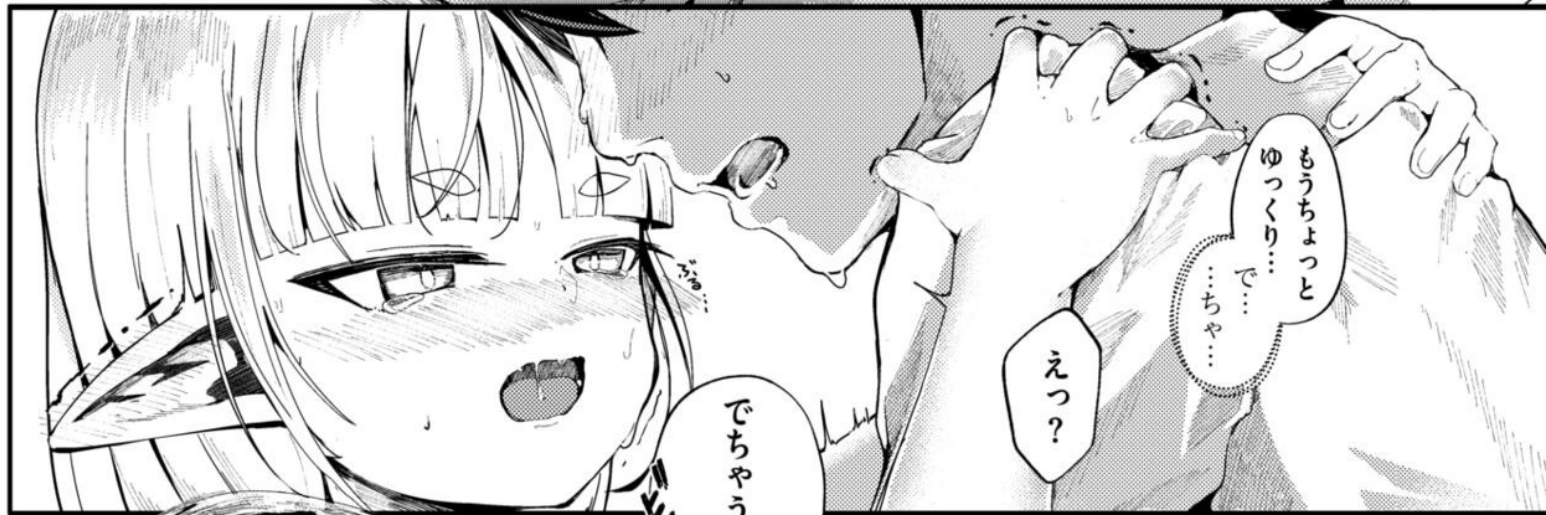
……うですか

ばっばか…
いきなりそんな
広げる奴があるかっ

すっ…
エレミアさん…
どんどんと…

うう〜







は…

へ…

い…イカされてしまった…?

こんな歳になって
粗相をするなんて…

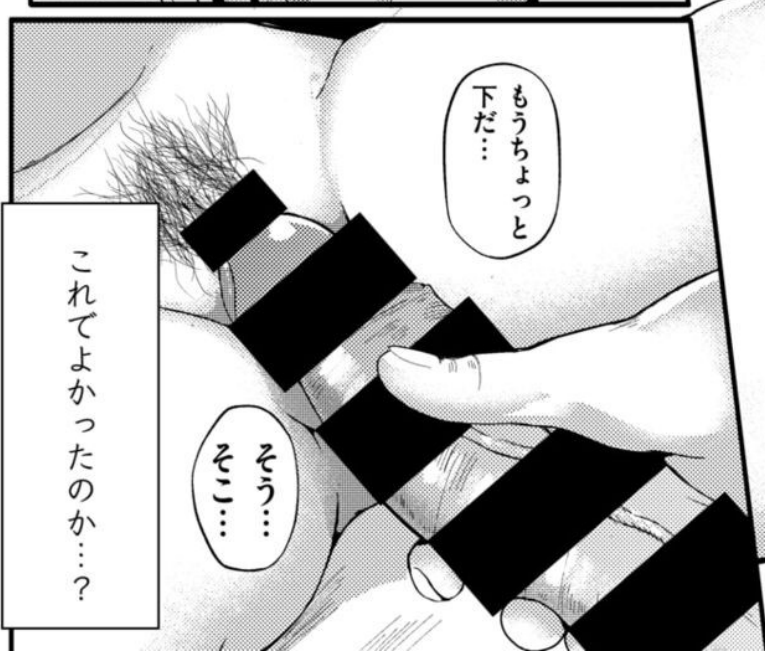
顔から火が出そうだ…

エレミアさん…
俺…そろそろ

…?

あ







それじゃあ!!

エレミアさんは
いつ幸せになれるんですか!!

いつまでそうやって一人で
いるつもりなんですか

え…

わ…私は…

ああそつか…

私…独りになるんだ

前も独りだったじゃないか

じゃあ今度は…?

そんなの



耐えられない

俺がッ

独りになんて
させないから!!

な... なな...
そんな恥ずかしいこと
よく言えるなッ!!

うっ...

だって... 私達は
種族だって違うし

関係ないです!

お前の方が先に
死ぬんだぞ!!

寿命だって違うッ

関係ないです!!

ガッ





あ...あれ?

.....

長生きします!!



ぷっ

くふっ

ははっ

ちょっと優しい子に
育てすぎたか



じゃあ...

手始めに私を
惚れさせたら
考えてあげるよ♡



がんばりますっ

が...



き

本当はこの子の
気持ちは知っていた

見てみぬフリをしていた

私とこの子では同じ刻を
歩めないと分かっている…

あまり情を
持つてはいけない…



でも……

？あ？

知りたい……

この子のこと
知れば知るほど

心が温かくなるんだ——

エレミアさんっ……
イツいきますっ!!

おい……でっ

この子が私を
変えてくれたんだ



な…なかで…
大丈夫ですか…？

たぶん…大丈夫…

あたたかい…

……
♡



もう起きたのか
おはよう

朝早いですね
なにか作ってるんですか？

これは私の寿命を減らす
秘薬を研究している

え？寿命？

つまり…

人と同じように
死ねる薬だ

な…なぜ！

この薬さえ完成すれば
私はルークの隣を…

お前と同じ時間を
歩み…老いることができる

私を独りにはして
くれないのだろうか？

お前を嘘をつくような子に
育てた覚えはないからな♡